



あこう通信

「今日も楽しかった。明日も楽しみ。」と思える学校を創ろう

～いい顔 いい声 いい心～



発行：令和7年9月24日（水）NO.20 文責：副校長 津田 幸一

<http://www.nagasaki-city.ed.jp/kosakaki-e/index.html> （2次元コードからどうぞ）

飛躍の2学期

2学期が始まり1か月が経ちました。

子供たちは日々の学習等に励み、生活リズムも取り戻してきているようです。これも保護者の皆様のご協力あってのことと感謝しております。

さて、2学期は、1学期に身に付けた学校生活の基盤を生かし、より大きく飛躍していく大切な時期です。

特に高学年には、大きな行事が控えています。

修学旅行（6年生）：実施済

小体会（6年生）

宿泊学習（5年生）

小音会（4年生）

取組を通し、力を伸ばしていくことでしょう。

私たちは、子供たちが安心して学校生活を送れるよう、一人ひとりの個性や気持ちに寄り添い、丁寧な指導を心掛けております。

今後とも、子供たちが主体的に学び、友達と協力し、笑顔で過ごせるよう教職員一同努めてまいります。

何かお気付きの点やご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。

<10月行事>

まだまだ暑い日が続きます

熱中症予防のため、「帽子・水筒・タオル等」

を持参させてください

- | | |
|--------|---|
| 1日（水） | 6年生親子レク・中学校進学説明会 |
| 2日（木） | 委員会活動 |
| 6日（月） | 小体会選手壮行会 |
| 7日（火） | くんち前（まえ）日に伴う特別日課
※給食後下校
全校集会 |
| 8日（水） | 夏井カンパニー俳句教室（4～6年） |
| 9日（木） | 授業研究会（6～1）に伴う特別日課
※6～1以外給食後下校
4年生親子レク |
| 10日（金） | 13日（月） |
| 15日（水） | スポーツの日 |
| 16日（木） | 6年生小体会（市内各校会場）
全校13：40下校 |
| 21日（火） | 3年生親子レク、5年生給食後下校 |
| 22日（水） | ～24日 5年生野外宿泊学習 |
| 24日（金） | 1年生給食試食会、5年生給食後下校 |
| 30日（木） | クラブ活動 |
| 31日（金） | 就学時健康診断（次年度1年生対象）
3・4年生5時間授業 |

白いつえの人

6年 ○○○○

白いつえの人がわたしの目の前を歩いていました。目が見えないのにどうして歩けるのかなと見てみると、その人は白いつえをトントンと右や左に動かしながらゆっくりと黄色いゴツゴツした道を歩いていきます。くつをはいていても足の裏が痛くて歩きにくいのに、その道を選んでいるようでした。

途中でよく見をしている人にぶつかりそうになったり、黄色い道を通せんぼしている自転車があって止まってつえで何があるのか確かめたりで、とても大変だなと思いました。

わたしは、黄色い道が「目が見る人たち、白いつえの人たちのために、この道を開けてあげてね。」ってお願いしているように思いました。だから、この道は、白いつえの人たちのためだけにじゃなくて、目が見える人のためにもあるのだと思います。

わたしは白いつえの人のじゃまをしないようにしようと思いました。

（朝日読書感想文コンクール入選作）

『見つめること』

一つの物事を目を凝らして見つめることの大切さを、上欄の作文は教えています。凝視するということは、そこに思いをとどめて心を外さないことです。

「白いつえの人」を見つめたことで、その人に関わって細かなことにも気付いていきます。そして、点字ブロックの働きについても発見しました。考えを深めるチャンスを得ています。

さて、子供たちの「見つめる」視点をもつにあたって、私たち大人の言葉掛けは大切です。言葉掛けがきっかけとなることは多くあるはずです。

●「何に気付いた?」「どうしてそう思った?」

子供たちが発した小さな気づきを肯定的に受け止めることで、さらに深く掘り下げる問い掛けを繰り返すことでしよう。

●「その気付き、面白いね。他に同じように感じた人いたのかな?」

他の人との受け止め方を比較させることで、多様な視点を学ぶ機会にすることでしょう。

●「どうしたらもっと良くなるかな?」

試行錯誤を促し、より良い方法を探すプロセスを大切にすることになるでしょう。

「見つめる」という行為は、子供たちの探究心を育む土台となります。

学校の授業で教師は、意図してこのような言葉かけをしています。

ぜひ、ご家庭でも会話の中で使っていただけたらと思います。そのような思いで、学校と家庭で協力していただけたら幸いです。